

# 自治連わこう



## 創立50周年記念式典 和光市文化センター大ホール



創立50周年記念式典が、平成25年9月29日(日)午後1時30分から開催され、式典、イベント、懇親会と多くの方々のご協力を得て、盛大に挙行することが出来ました。

今後も自治会連合会は、各自治会が連携を密にして、連帯の輪が広がって、発展していくことを願って活動してまいります。



## 謹賀新年



**和光市自治会連合会 会長 浪間 貞**  
会員の皆様、あけましておめでとうございます。

平成26年の新春をご家族お揃いで健やかに  
お迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中  
は連合会各事業に協力をいただき心から感謝いた  
します。

昨年9月に和光市自治会連合会創立50周年を迎え、さら  
なる発展を目指して活動を進めているところであります。

本年も7つの重点目標をかかげ、取り組んでおります。  
特に、自治会内の安心・安全のための防災防犯活動、市民  
参加を進めるための行政・各団体等との協働としての意識  
の高揚、自治会加入促進に向けた積極的な啓発活動、地域  
で抱える課題等を解決するための活動、地域で支え合う共  
助の取り組みなど、活動は多岐にわたりますが、粘り強く  
継続することによって強い絆が生まれるものと思います。  
本会の事業が力強く推進出来ますよう皆様のご協力をお願  
い申し上げます。

結びに皆様にとりましてすばらしい年になりますようご  
祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。



**和光市長 松本 武洋**

新年明けましておめでとうございます。

自治会連合会および加盟各自治会の皆  
様には、輝かしい新春を迎えられたこと、  
謹んでお慶びを申し上げます。

皆様には、地域活動の中心的な役割を担っ  
ていただくとともに、市政と地域のパイプ役としても  
多方面でご活躍いただき、心より感謝申し上げます。

さて、新年は懸案である下新倉地区への学校建設の  
設計業務の開始、駅北口土地区画整理の推進など、市  
内南北のバランス良い発展に向けた事業を推進します。

自治会関係では、役員の次世代育成モデル事業を連  
合会で実施していただき、役員のなり手不足や高齢化  
への対応を進めます。また、会員増強への補助金制度  
を十分活用し、より一層の組織率向上をお願いいた  
く存じます。

本年も皆様と一丸となって、地域づくりに取り組ん  
でまいりますので、より一層のご支援ご協力を賜りま  
すようお願い申し上げますとともに、貴会のますます  
のご発展と皆様方のご多幸をお祈りいたします。



# 自治会連合会視察研修報告

平成25年度視察研修会に参加して

上之郷 会長 小見山映二

今回の視察研修会は、「HSE活動/健康・安全・環境」を「企業の社会的責任」と位置付けて社員一丸となって推進している会社や、被災を受けた水族館の人たちの安全に対する実践を拝聴・視察した。

我々総勢30名は、遅い残暑をものともせず、10月28日朝8時に、市役所をバスで出発し、最初の訪問先である千葉県の香取神社を拝観した。神社では、全員で世界平和や日本の平安の他、家族の健康と今回の研修会の無事を祈願した。

次いで、坂東太郎と呼ばれる利根川の中洲の田んぼを見ながら、「あやめ」や「サッパ(笹葉)舟」で有名な潮来で昼食をとり、本研修の第一目的の「中国木材株式会社」を訪問した。

この工場は、森林資源である木材を北米から輸入し、製材化して住宅用建材を生産・販売している。この製材化の過程で剥がした原木の樹皮をバイオマス燃料として大型自家発電ポイラーに投入し、木材乾燥用の蒸気や工場稼働に必要な電気エネルギーを作り出し、木を余すことなく利用することにより、環境に負荷を与えない生産システムを完成させた。

木は成長の過程で二酸化炭素を吸収し、酸素を作り出していることから、植林により森林資源を永遠に継続させ、地球温暖化の防止と共に私達の生活に

大きな恵みをもたらしてくれている。

工場査察終了後に大洗のホテルに移動し、和光市長一行を迎えて親睦会を兼ねた夕食を取り、初日を終了した。

二日目は3.11の地震・津波で大きな被害から復活したアクアワールド大洗水族館を、童心に帰って

見学した後、全員で当時の聞きしに勝る災害の状況と復興までの様子を見ながら説明を受けた。苦労話は涙を誘うものであった。

那珂湊港市場での昼食後、最後の訪問先であるアサヒビール茨城工場を訪問し、製造フルラインの見学と3種類のビールの試飲をした。アサヒグループの経営理念として、「最高の品質と心のこもった行動を通じて、お客様の満足を追求し、世界の人々の健康で豊かな社会の実現に貢献する。」とのことで、企業としての土台・社会からの期待への対応・社会的価値の創造という基本方針に基づいて事業活動を展開していた。このような有意義な視察研修会は、自治会会長だけでなく、多くの新旧役員も機会を与えてほしいと感じました。



## 平成25年度 クリーンオブ和光実績報告

| 第1回目(6/9)   | 第2回目(9/22) | 第3回目(11/24) | 合計    |        |
|-------------|------------|-------------|-------|--------|
| 参加自治会数      | 88         | 80          | 86    | 254    |
| 参加人数(組)     | 6,380      | 5,568       | 5,795 | 17,743 |
| 配布軍手数(組)    | 6,658      | 0           | 0     | 6,658  |
| 配布ゴミ袋数(枚)   | 5,945      | 5,288       | 279   | 11,512 |
| 可燃ごみ搬入量(kg) | 8,380      | 7,490       | 5,030 | 20,900 |
| 粗大ごみ搬入量(kg) | 3,170      | 2,980       | 2,720 | 8,870  |
| ゴミ搬入量計(kg)  | 11,550     | 10,470      | 7,750 | 29,770 |



## 防犯パトロール報告(25.12.22実施分)

地区別参加人数

|         | 参加自治会数 | 参加人数    |
|---------|--------|---------|
| 新倉南地区   | 6      | 22      |
| 新倉北地区   | 9      | 52      |
| 下新倉地区   | 12     | 54      |
| 白子南地区   | 14     | 112     |
| 白子北地区   | 14     | 60      |
| 合計      | 55     | 300     |
| 市長以下市関係 | 5      | 朝霞警察 10 |





## 地区懇談会での意見・要望等に対するQ&A

※活発な意見・要望が出されましたが、紙面に制限があるため、一部割愛し掲載させていただきました。

### 市民生活と防犯対策について

**Q** 土地区画整理の話が進んでいる。個々の家に対しては、区画整理について話があるが、ゴミ置き場の話がないので、ごみを捨てる場所はどのようにして決まるのか。市は新しく住宅地になったときにどのように指導するのか。

**A** 区画整理の移転に伴い既存のごみ置き場が移動する場合は、利用されている方々の話し合いによって場所を決めています。【資源リサイクル課】

一定の規模以上(開発敷地面積500㎡以上、中高層建築物など)の開発行為等を行う場合は、建築課と資源リサイクル課で連携を図り、和光市まちづくり条例、規則で定める基準のごみ集積所の設置を事業者へ指導しています。

【建築課】

**Q** 子どもを守る家の制度があるが、どんな世帯が守る家になっているのかわからない状況である。もっと子どもを守る家の横のつながりを持った方が良いのではないか。

学校の教頭先生に協力をお願いして、熱心な家を教えていただいているが、教頭先生は数年ごとに変わるので理解が様々な状況である。何とかならないか。

**A** 「子供を守る家」をお引き受けていただいている方々の横のつながりを強めるために、学校公開日や保護者会などの機会に「子供を守る家」の方々を学校に招待して、顔合わせの会を開いている学校があります。また、校長や教頭が保護者と連携して「子供を守る家」の家にあいさつに回ったり、教員や保護者が児童の下校に付き添い、「子供を守る家」に挨拶に回ったりするなど、学校の状況に合わせた取組を行っています。今後も、このような活動を継続し、連携を強化してまいります。【学校教育課】

### 環境行政について

**Q** クリーンオブ和光で地藏橋付近の外環側道の清掃を行っている。しかし、6月9日に実施したクリーンオブ和光の一週間前に業者が入り、きれいになっていたのですが、どのような時期に市が手入れを行っているのか知りたい。

**A** 地藏橋付近の外環側道の清掃については、日常の職員道路パトロール等で、必要に応じた箇所等の清掃等を実施しているところです。今後はクリーンオブ和光等の関連部署の実施スケジュールと調整したうえで、実施してまいります。【道路安全課】

**Q** 外環道の内側(中側)部分が汚い状況である。クリーンオブ和光の時、この箇所は危険なので清掃しないつもりであったが、あまりに汚くて清掃したが、今後、市の方で掃除するなりきれいにしてほしいがどうか。

**A** 外環道の内側(中側)部分の清掃については、NEXCO東日本の管理区域でありますので、市で清掃を実施する予定はありません。

この部分は危険な箇所でもあるので、市としてはNEXCO東日本へ市民からの要望も含めて継続的に伝えて、定期的な清掃実施の要望をしてまいります。【道路安全課】

### 道路行政について

**Q** 毎回要望しても進展しない。坂下ショッピングのところの歩道が整備されていない。朝霞と比べると、市内の県道は整備が遅れている。北原小学校から駅方面に歩くのに歩道が整備されていないで大変である。県に伝えるという事だけではなく、市として何らかの方針を打ち出してほしい。

**A** 歩道(県道)の整備につきましては、朝霞県土整備事務所が管理していることから、市としても詳細な情報が把握できていない状況です。

現在、朝霞県土整備事務所は県道新座和光線の歩道のバ



リアーフリー化を進めており、平成20年度から平成27年度までの長期計画で外環より以西の整備完了を予定していると聞いています。

市としてもご指摘の整備については要望を伝えているところで、今後も県へ市民からの要望を継続的に伝える事が大切であると考えています。【都市整備課】

### 防災対策について

**Q** 市で配布している防災マップを見ると、備蓄品のない避難場所がある。

学校には、倉庫が設置されているが、牛房コミュニティセンターにはない。以前防災会議で、牛房コミュニティセンターは一時避難場所なので必要ないと言われたが、

(\*)マップには、倉庫のマークが記載されている。

避難所に関しては、一時避難所、二次避難所といった違いが判らない。

また、倉庫のない学校もある。どういう基準で、備蓄・避難場所の設定を行っているのか。

高齢者は、一時避難場所までは行けても学校までは遠くへ行けない。最低限の備蓄を確保してほしいが対策をお聞きしたい。

(\*)注記…市が発行している防災ガイドマップでは、牛房コミュニティセンターに防災倉庫のマークは記載されていない。

**A** ①備蓄について

ご指摘のとおり、広沢小学校及び第二中学校には備蓄倉庫はございませんが、災害時は隣接する和光市役所敷地内の防災倉庫から物資等を供給することとなっております。現在市では、防災倉庫及び防災コンテナを設置できる土地及びその容量に限りがあるため、備蓄については、避難者の3日分を目標に計画的な食料や物資等の購入・保管を行っております。避難所に設定された施設に防災倉庫等がない箇所については、災害時におきましては、市内各防災倉庫から必要な品目を随時運搬することとしております。

また、市での備蓄は限られておるため、市民の皆様におかれましても、各家庭で3日間分の水、食料の備蓄をお願いしております。

②避難所について

避難所については市内の公共施設を指定しております。災害時には、小中学校だけではなく、最寄の避難所をご利用いただけますので、災害時は避難しやすい避難所へ避難できますよう、日頃から各避難所の位置や避難経路の確認をお願いいたします。

次に、一時避難場所と避難所の違いでございますが、前者は「個人または集団が一時的に避難する、安全が確保される場所」で、たとえば、お近くの公園や駐車場など開けた場所で、まずは身の安全を図れる場所として、市では特にその場所を指定しておりません。後者は「地震等による家屋の倒壊・消失による被害を受けた者または現に被害を受けるおそれのある者を一時的に受け入れ、保護するための施設」で、市が指定する避難所となっております。



# 自治会活動報告

## 防犯パトロール活動県知事から感謝状を受ける

大世会自治会

大世会自主防犯パトロール隊(代表 森元久晴)は、平成21年7月から自治会員を中心(現登録人数13名)に活動を始めました。当地域が家屋密集地域で袋小路があり、防犯上問題となる場所があることから、3班体制で、8月と12月は毎日、それ以外の月は1日・11日・21日の月3回、午後8時から実施しています。また、一人で住んでいる高齢者宅などの見守り活動も行っています。

悩みは、隊員が高齢化していることです。良かったことは、隊員と自治会間に連帯感ができたこと、自治会員に防犯・防災意識への関心が高まり、地域内に不審者の侵入が少なくなったことです。

今後は、周辺自治会に呼び掛け、パトロール範囲の拡大と回数の増加を考えています。

また、森元代表は「自主防犯パトロール隊が、緊急災害時支援隊としても活動できるよう組織の発展に努めていきたい」と抱負を語っておりました。



## 市内各団体主催自治連催事参加状況

|       |           |            |
|-------|-----------|------------|
| 10/7  | 市民体育祭     | 文化・体育部会員   |
| 11/10 | 市民まつり     | 総務部会員      |
| 11/17 | 白子宿きもの散歩  | コミ協役員：実行委員 |
| 11/23 | ゆめあい和光まつり | 実行委員：事務局   |
| 12/1～ | 餅つき大会     | 各地域自治会     |
| 1/19  |           |            |
| 1/18  | 新春たこあげ大会  | 総務部会実：実行委員 |

## きもの散歩及び餅つき大会



## 新春凧揚げ大会



## 編集後記

編集委員 福西真司(和光会)

自治会連合会も50周年の佳節を迎え、昨年9月には盛大に記念式典が行われました。自治会活動に意義を感じ、尽力してきた先輩諸兄がいればこそと感謝の念に堪えません。

昨今の自治会を取り巻く環境は、少子・高齢化による自治会の構成員の変化、賃貸マンションの自治会未加入世帯の増加等により、厳しい状況となっていることは周知の事実であります。その中で、何としても、地域の絆を守るために自治会は必要であるとの意気込みで、自治会連合会と和光市は様々な手を打っております。

各小学校の学区ごとに行ってきた自治会連合会と和光市共催の防災訓練は、昨年で3回を数え、年々評価が高まっています。

自治会連合会で一齐に行う防犯パトロールも年に2回開催し、少しずつではありますが自主防犯組織がない自治会も参加してきています。

一人でも二人でも、自治会活動に興味を持っていただける紙面をと事務局、編集委員ともども頑張っております。

自治会は人と人を繋ぐ役割を持っていると私は考えます。少しでも、それが皆様に伝わることを祈ります。